

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名 【愛媛県】

学校名 【東温市立川上小学校】

1 実践テーマ	I ・ III ・ V
2 実施対象者 (学年・人数)	第4学年・69名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名(総合的な学習の時間) ② 行事名() ③ その他()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名() ② その他()</p>
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリンピック、パラリンピックへの理解を深め、オリンピック、パラリンピックへの興味・関心を高める。 ・ パラリンピック選手との交流を通して福祉について学び、他者への理解を深める。 ・ オリンピック、パラリンピック教育を実施することにより、生涯を通してスポーツ振興発展に関わることができる資質や能力を育てる。
5 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6月下旬 東温市在住で聖火ランナーとして走られた方にトーチ及びユニフォームを借りた。全校児童を対象として、実際にトーチに触れたりユニフォームを見たりした。 ・ 11月中旬 愛媛マスターズ陸上競技連盟所属、パラリンピックシドニー大会 陸上競技 4×100mリレーで銀メダルを獲得した矢野繁樹氏、伴走者の瀧本啓太氏を招聘し、講演や体験活動を実施した。 

6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> パラリンピック選手の講話を聞く中で、オリンピックやパラリンピックに関して興味や関心をもつことができた。 将来、伴走者になりたいなどの感想をもつ児童があり、スポーツ振興発展に関する意識を高めることができた。 目の見えない選手の苦労や困難を聞く中で、福祉についての知識や考え方を深めることができた。 学習後の振り返りでは、学んだことを自分の生活に生かそうとしていた。
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちにとって身近な存在の愛媛県出身者の物を借りたり、講師を招いたりしたこと。 総合的な学習の時間「福祉について」の学習など、他教科との関連を図ったこと。
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> 一度にとどまらず継続して教育を続けていく必要がある。 体験的な活動を多く取り入れていく方がよい。 学校全体で教育していくことが必要である。 事前にオリンピック、パラリンピックについての興味・関心をもたせる工夫を行う。
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> オリンピック、パラリンピック出場選手を招いての講演 パラリンピック種目などの実施 オリンピック・パラリンピックについての動画の視聴